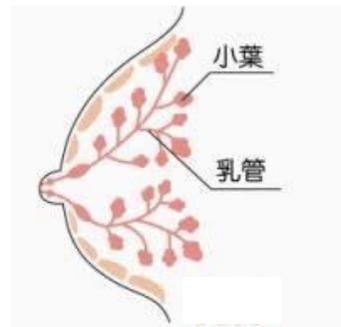


ちょっと気になる検査データ 第8号

乳がん検査

乳がんは乳腺にできる悪性の腫瘍です。日本人女性では乳がんになる方が年々増加しており、特に働き盛りの30代後半から乳がんにかかる危険性は高くなります。ピークは40～50代ですが、どの年代にも発症する可能性があります。

当院での乳がん検査について紹介いたします。



図：乳腺は小葉、乳管部です

♥外科・乳腺外来

外科・乳腺外来では、スタッフの中で唯一、医師だけが男性です。受診の際は女性看護師がお手伝いをしております。**完全予約制となり**、当日にマンモグラフィの撮影、超音波検査を行い、診察で結果をお話しております。必要があれば細胞や組織の検査を追加いたします。

♥マンモグラフィ撮影(おっぱいのレントゲン写真)

当院はマンモグラフィ検診施設画像認定を取得しており、より精度の高いマンモグラフィ撮影のために日々、装置の点検や画像管理を行っております。

撮影はマンモグラフィ撮影放射線技師の認定を受けた女性技師が主に担当しています。初めての方でも安心して検査を受けていただけます。



♥乳房超音波検査(乳腺エコー)

乳房超音波検査は、乳房に超音波をあて、乳腺構造の異常やしこりなどを見つけるものです。所要時間は10～15分程度の痛みのない検査です。当院では外部機関で研修・評価を受けた女性技師3名が担当しています。



早期発見が
大切！！



ご相談やご不明な点があれば済生会三条病院 外科までお願いします

TEL0256-33-1551